



区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標										
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見									
	3	職員	の	資質	の	向上	を	行う	ための	研修	機会	の	確保	100	0	0	悩みに応じた研修を行っています。		今後事業所内外での研修を実施していく。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成			85	15	0		95	2	0	3	子どもの事をよく見ていると感じている。 子どもの得意なところ、苦手なところ、これから心配なことを考えて計画を立てていると思う。 しっかり子どもの特性をみている。 こちらのニーズをしっかり受け止めてくださり計画を作成してくださっています。	今後も、子どもの特性や得意不得意を見極め、子どもと保護者のニーズや課題に応じた計画を作成していく。					
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載			100	0	0		94	1	0	5	細やかな支援内容を設定してくださっています。	今後も項目別に細やかに記載していく。					
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成			100	0	0								個別活動が中心の事業所なので、全ての子どもに集団活動を提供していただけるわけではないが、ケースに応じて個別・集団の活動を組み合わせて計画を作成していく。				

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない				
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	100	0	0	92	3	0	5	個人にあった支援がされている。行っておられるので安心です。	個別支援計画の読み込みとそれに沿った活動を考え保護者にわかりやすく説明をしていく。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	15	85	0						必要に応じてチームでも話し合い立案していく。	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	85	15	0	90	3	0	7	利用できる遊具など本人の学年が上がっているのでアプローチを変えてもらとうありがたい。毎回いろいろ工夫されており満足している。毎回楽しいプログラムを考えてくださり大変うれしいです。	療育の意味を考えながら、こどもがのびのび発達していけるプログラムを考え工夫していく。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	30	70	0						基本的に平日・休日ともに個別活動中心なので内容が大きく変わることはない。	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	100	0	0						今後も朝のミーティングや活動開始前に話し合いをしていく。	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	43	57	0						ミーティングとしては時間をとっていないが必要に応じて振り返りや状況を報告していく。	
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	70	30	0						療育記録にて日々の記録を行っている。計画の立て直し時期やモニタリング時期に支援の検証を行い、改善を考えていく。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	100	0	0						今後もモニタリング、支援計画の見直しを実施していく。	
	関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	100	0	0						今後も担当者会議への出席を行っていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
関係機関との連携(続き)	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	15	85	0						今後保護者の依頼があった場合や必要で保護者の許可があった場合に情報共有を行っていく。	
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	30	70	0						他の事業所への移行はあまり数がないが、あった場合は申し送りを行うようにしている。	
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	15	85	0						今後必要に応じたり、保護者の希望がある場合は行っていく。	
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0	57	43		24	9	16	51	保育園に先生が来てくれたり保育園の先生が事業所に来たりと定期的に交流はもてている。利用開始したばかりなのでよくわかりません。	保育園や幼稚園訪問や行事へ職員が見学に行くような交流はあるが、他の事業所や地域の子供達との交流はない。個別活動がほとんどの事業所の特性上、困難である。
	と 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0	43	57							秋祭りへの協賛あり。個別活動中心の事業所であり、個人情報との関係から地域住民の事業所への招待は困難
保護	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	100	0	0		97	2	0	1	丁寧な説明でとても分かりやすかった。とても丁寧に説明していただきました。	契約時には重要事項説明書にて利用料金や加算。負担額について必ず説明している。今後も続けていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
者への説明責任・連携支援	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	100	0	0		98	0	0	2	とても丁寧にせつめいしていただきました。	保護者への丁寧な説明をおこなっていく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	15	85	0		57	14	7	22	子どもの困りごとを相談したり方法を知りたいので相談する時間があると嬉しい。気になることを聞くと答えてくれて少しずつ理解している。子どもの特性についてアプローチの仕方をよく教えていただけます。	モニタリング時の相談や療育時の相談はあるが、時間をとっても対応が少ないと感じている。保護者の相談を受けやすい体制を作っていく。
保護者	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	70	30	0		91	8	1	0	子どものいるところでは先生と話をするのがしにくい。活動の後に情報交換させていただいているので問題ないと思います。	活動時に担当から療育の説明や保護者からの困りごとや相談を受けていく。子どもに聞かれたくない話の場合は部屋を別にしたり、他の職員が話を聞くなど工夫していく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	70	30	0		91	8	1	0	担当者個人の裁量でしてくれている。毎回アドバイスをいただけるのでとても助かっている。半年に1度モニタリングで出ている事、今後の目標を話している。モニタリングがあったり、希望にあわせてお話を聞いていただいている。子どもの特性について、できるようになったこと、これからどうしていくか等よく教えていただいています。	今後も担当者およびモニタリングでの対応や助言を続けていくとともに、事業所内相談を保護者へお知らせし活用していただくようにする。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
への説明責任・連携支援(続き)	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	30	40	30					無いが、無くても特に問題ない。 仕事で参加したことはないが、毎回とても気になるお話をしている。 保護者どうしが交流できたり情報を共有できる場がほしい。 そういう機会にはまだあっていない。 支援されていると思います。	特性に関する勉強会や相談会はあるが定期的ではない。定期に行っていくのが課題。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	100	0	0					苦情を言っている人を見たことがない。 苦情はない。 そういう機会にはまだあっていない。 きちんと対処されていると思います。	苦情があった場合には迅速に対応していく。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	85	15	0	話をする時間を持つように努力しています。が、保護者様からするともっとしてほしいかもしれないと感じています。				子どもの言っていることをすぐ大事にしてくれる。 配慮されていると思います。	今後も子どもの声に耳を傾け寄り添う姿勢で取り組んでいく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	57	30	13					HPなどを見ていない。 HP楽しみにしています。 会報等があれば配っていただけると見落とさずにおりがたい。 発信されています(Facebookなど)	現在Facebookのみで情報発信しているが、年度末までにはホームページを開設する予定で準備中。開設できたらホームページから発信していく予定。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	85	15	0					個人情報の取り扱いについて徹底されていると思います。	個人情報や重要書類の保管は引き続き徹底していく。書類だけでなく話や情報交換の中での取り扱いも注意していく
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	57	29	14					きちんと説明していただきました。	契約時に非常災害時の対応をお話居るので継続していく。マニュアルは職員が読み込んでおく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
の 対 応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	28	57	15					訓練はあったほうが良いと思う。行われていると思います。	定期的な避難訓練は行っている今後も、継続していく。
非 常 時 等 の 対 応 ( 続 き )	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	57	43	0						参加した職員の伝達講習だけでなく、実際に受講できるように考えていく。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	100	0	0						ヘッドギアを使用しているご家庭には同意書をいただいている。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	57	43	0						食事やおやつは出していないが、療育内容によっては料理をすることもあるので、事前にアレルギーの調査はしているが活動の前に再度保護者へ確認するなどの注意を今後も継続していく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	100	0	0						必ず報告書を作成し、上司のチェック後全員が目を通し情報を共有している